

千電協会報



一般社団法人

千葉県電業協会

2021. 1 第47号



目次

(敬称略)

● ご挨拶

会長
千葉県知事
千葉県県土整備部営繕課 課長
(一社)日本電設工業協会 会長

五十嵐 治 美
森 田 健 作
太 田 英 生
後 藤 清

● 1年を振り返って

- ・第58回通常総会
- ・委員会報告
 - 防災・渉外委員会
 - 技術・人材委員会
 - 総務・企画委員会

● 寄稿文

「創立46年をむかえて」

(株)アライ照明 荒井 光江

「これからはデジタルツールが主流に。全世代が業界を変える。」

(株)ウラデン 朝生 勇

● 会員消息

● 会務報告

● 総会日程案内

● 協会役員

● 組織表

● 会員名簿

● 編集後記



(表紙等の写真)

稲毛海浜公園(千葉市)

当協会事務局・提供

年頭のご挨拶



(一社)千葉県電業協会会長

五十嵐 治 美

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、協会員の皆さま、並びにご家族の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。また 2020 年の協会事業を滞りなく執り行うことができましたのは、温かいご支援、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

2020 年が、世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症に翻弄される 1 年になるとは、1 年前の正月には誰も予想していませんでした。東京オリンピック・パラリンピック開催の年として、日本中、世界各国がお祭りムードに包まれるはずだったのですが、この新型コロナウイルスの世界的蔓延により意気消沈してしまいました。日本経済が急降下して冷え込むことを大変危惧しておりましたが、これだけ世の中が停滞して先行き不透明になったにもかかわらず、昨年末には株価が以前の水準以上に持ち直してきたのが救いと思います。

年が明けても感染者数が大幅に減少傾向はみられませんが、コロナ禍の早期終息を願い日常を取り戻さねばなりません。この世の中の動きと同じく、私たち建設業界はこれからの未来に向けて多くの課題を抱えたままです。さらに進む少子高齢化による人口減社会において「働き方改革」を本格的に取り組んでいかねばならない時期に入っています。今回のコロナ禍において各業種において企業は「働き方改革」をより推進することができました。建設業はどうだったのでしょうか。「働き方改革の 3 つの柱」からその観点を分析してみました。

1 番目は「長時間労働の是正」です。人手不足が深刻化している中でも他業種では時短営業や在宅勤務を実現してきました。建設業は工期順守ですから、現場を止めるわけにはいきません。ですから私たちが一番重きを置いているのが工程管理です。工程の遅れによる影響を受けやすい設備工事は工事の終盤を担うことが多く、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で工事の中断や遅延が起きた場合には、工期の延長ができなければ休日や深夜を問わず長時間労働をせざるを得なくなってしまいます。今回のように不可抗力による工

程のしわ寄せなども想定しておくことも含めて「工期に関する基準」を策定し、適正工期を実現することにより長時間労働の是正や完全週休二日制が実施できることになるのではないのでしょうか。

2番目は「不合理な待遇差改善」ですが、今回のコロナ禍において政府や行政所轄機関から建設業は自粛要請を受けておりません。そのため収益の落ち込みも飲食業や観光業と比べて影響が出ていないのが現状です。しかし経営に行き詰まったこれらの企業は非正規社員から雇い止めとなっているようです。企業の存続のためにはやむを得ないことですが、我々は資格及び経験重視の産業ですので、転職しても待遇が大きく変わることはありません。国土交通省は建設キャリアアップシステムの導入によりさらに処遇改善を目指しています。多くの方が職を失ったと聞いておりますが、この機会に建設業を見直し労働者が集まってくれることを期待します。コロナ禍において建設業は景気の影響を直接受けにくい業種であったことはみなさん納得されたかと思います。

3番目は「多様な働き方の実現」です。昨年春からテレワーク、リモートワークという言葉が頻繁に使われ始めました。職場に赴くことなく在宅での勤務形態となり、時間や場所に囚われない就労が行われます。通勤時間がなくなり、その分プライベートな時間が持て、また余暇が増え、働く意欲も湧き画期的な就業環境と言えます。しかし私たち建設業は「現場ありき」で仕事が成り立っていますから、事務職の方は別として、在宅勤務では成り立ちません。この分野での改革が一番難しい業種です。「やりがいのある生涯のライフワーク」として位置づけ、仕事の中に趣味としての魅力を見つけなくてはなりません。

さて、昨年末新型コロナウイルスの「画期的なワクチン」が開発されたニュースが報道されました。外出にはマスクから解放されて、いよいよ以前のような日常に戻れると全世界が期待を寄せています。ただ一度落ち込んだ経済を修復するにはかなりの時間と費用がかかります。税金が落ち込むことは必然で、せつかくここまで立ち直った建設投資も足踏み状態となるでしょう。公共工事の削減や企業の設備投資の減少は、大きく私たちの経営に影響を及ぼします。以前から当協会は千葉県に対し、環境問題と省エネの観点から、県の保有施設及び道路照明のLED化を提案して参りました。多くの県内市町村では道路照明、防犯灯のLED化はほぼ切り替えが済んでおり、小中学校や公民館等の施設でもLED照明への更新が図られています。当協会員がアフターコロナを乗り切るためにも、公共投資を止めることなく是非LED照明器具のリニューアル化の普及に力を入れていきたいと思えます。

昨年も日本各地で大雨による家屋の損壊、河川の氾濫による浸水などの災害が後を絶ちませんでした。千葉県には一昨年の3つの台風による大雨の被害からまだ復旧の目途が立っていない地域もあります。最後に、今年こそは平穏な1年になることを祈願し、協会の皆さま並びに、ご家族の皆さまにとって実り多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



知事年頭のごあいさつ



千葉県知事

森田健作



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

日頃より、皆様には、電気工事業に関する知識の普及・啓発、電気技術の向上等に積極的に取り組まれるなど、本県の電気業界の健全な発展に御尽力をいただくとともに、県政の推進に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染防止のため、不要不急の外出自粛、施設の使用停止、イベントの開催自粛等の協力要請とともに、学校の臨時休校等の措置を講じました。

県民の皆様、事業者の皆様、医療・福祉・介護に従事する皆様の御理解・御協力に心から感謝申し上げます。

県では、引き続き、必要な医療提供体制の確保に努めるとともに、県内産業の回復に向けた取組等を推進する「ちばと一緒に！」キャンペーンを通して、様々な事業を実施し、感染拡大防止の徹底と、社会経済活動との両立に向け、力を尽くしてまいります。

令和元年房総半島台風等の災害以降、県では、住宅や農業用施設等の復旧支援、事業者の経営再建支援、長期停電対策等に取り組んできたところです。

引き続き、防災対策の充実を図り、「災害に強い千葉県づくり」を推進してまいります。

さて、今夏には東京2020大会が開催されます。

県内では、8競技が実施されるほか、聖火リレーも各地域を巡ります。

県民の皆様とともに、その感動を共有できるよう、安全・安心な大会の実現に向け、準備を進めてまいります。

社会基盤の整備では、成田空港において、第3滑走路の新設等の更なる機能強化が進められており、県としても、引き続き、地域と空港の発展が好循環する地域づくりの実現を目指してまいります。

また、首都圏中央連絡自動車道の令和6年度の全線開通、北千葉道路の市川・船橋間の

新規事業化に取り組むとともに、新たな湾岸道路や千葉北西連絡道路については、計画の早期具体化に向け積極的に取り組んでまいります。

県内の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあります。

県では、引き続き、中小企業の資金繰りや雇用の維持・確保に向けた支援を行うとともに、大きく落ち込んだ観光需要を回復するため、観光プロモーションに取り組んでまいります。

県民の安全と安心の確保については、防犯ボックスや防犯カメラの設置を促進し、犯罪の起こりにくい環境づくりを強化するとともに、関係機関と連携し、「電話 de 詐欺」の撲滅、交通事故防止に取り組めます。

現在は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にありますが、この難局を乗り越え、明るく元気な未来の実現に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいります。

「ちばと一緒に！」の合言葉の下、皆さん、チーム千葉で頑張ってください。結びに、一般社団法人千葉県電業協会のますますの御発展と、会員の皆様の御活躍を祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。



年頭のごあいさつ



千葉県県土整備部営繕課 課長

太田英生



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

一般社団法人千葉県電業協会の会員の皆様には、日頃より、千葉県の営繕行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

建設産業は、基幹産業として地域経済や雇用を支えると同時に、社会インフラの整備・維持管理や近年多発する豪雨等災害時の緊急復旧対応など地域社会を支える重要な役割を担っています。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、日本においても社会全体が大きな影響を受けている中、徹底した感染防止策により公共工事の事業継続に御尽力いただき、心から敬意と感謝を申し上げます。

建設業を取り巻く環境は、技術者・技能者の高齢化や若手入職者の減少など依然として人手不足の厳しい状況が続いており、働き方改革の推進や生産性向上への取組等が求められております。

千葉県においても、公共工事品質確保法の趣旨に基づき、将来にわたる公共工事の品質確保とその担い手の中長期的な育成・確保を図るため、発注者の責務として、予定価格の適正な設定や適切な工期の設定、施工時期の平準化等に引き続き取り組んでまいります。

さて、千葉県が整備する公共建築物は、県民の皆様の貴重な共有財産として、これまで県民の皆様のニーズと時代の要請に応じた整備をしてまいりましたが、建設ラッシュ時の建築物が一斉に老朽化し、大規模改修や建替え等を必要とする時期を迎えております。

このような中、計画的に整備を進めるため、平成29年11月に「千葉県県有建物長寿

命化計画」を策定し、現在、本計画に基づき、社会福祉センター新築工事、山武合同庁舎新築工事の実施設計及び千葉リハビリテーションセンター新築工事の基本設計等を進めております。今後も同計画に基づき、県民の皆様のニーズと時代の要請に応えられる良質な県有建築物の整備に順次取り組んでまいります。

電気設備工事につきましては、省エネ化や情報通信など技術の進歩が著しく、高度な専門技術が必要となることはもとより、最新の電気保安関係法規の知識も必要不可欠です。計画どおりに整備を進めていくためには、多くの専門技術者を擁し、豊富な知識と経験を有する会員皆様の御協力がぜひとも必要となってまいります。

今後も、電気設備業界のリーダーとして千葉県の営繕行政の推進に御協力いただき、県民生活の安全確保と公共福祉の増進、更には、地域産業の振興等に引き続き御尽力いただきますことをお願い申し上げます。

今夏は、新型コロナウイルスの影響で1年延期となった東京2020大会が開催されません。

千葉県内では、幕張メッセにおいてオリンピック3競技とパラリンピック4競技が、一宮町の釣ヶ崎海岸においてサーフィン競技が実施され、大会に先立って、聖火リレーも県内の各地域を巡ります。

県においては、安全・安心な大会の実現に向け、準備を進めているところです。

結びに、新しい年が千葉県にとって穏やかで希望に満ちた年となることを祈念するとともに、一般社団法人千葉県電業協会の更なる御発展と会員の皆様の益々の御活躍を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭のごあいさつ



一般社団法人 日本電設工業協会会長

後藤 清



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、「新型コロナウイルス」対応に追われた一年でありました。わが国の威信をかけて準備に取り組んできたオリンピック・パラリンピックも延期を余儀なくされましたし、当協会においても JECA FAIR 電設工業展や会員大会の開催を中止せざるを得ないこととなりました。

有効な予防対策が確立していない段階では、今後も「With コロナ」という前提で安全に最大限の配慮をしつつ業務遂行に努めていかなければならないと考えております。

本年も引き続き、最大の懸案は、技術者・技能者の高齢化や若年入職者の減少に伴う担い手不足です。産業を支える人材の確保、そしてそのために必要な「働き方改革」の強力な推進が引き続き必要ですが、その基本である完全週休二日制の浸透はなかなか進んでいない状況です。また、新築工事現場においては、前工程の遅れによる「しわ寄せ」が工期後半に集中する電気工事に対し発生している実態も明らかになっています。

働き方改革を目的とする新・担い手三法による「著しく短い工期による請負契約の禁止」を受け、昨年は中央建設業審議会において「適正な工期の基準」を作成するための議論が行われました。当協会もワーキンググループの段階から委員を派遣して議論に参加し、建設請負契約において適正な工期を実現するための課題について私どもの立場を訴えました。昨夏に「基準」が取りまとめられ、同審議会より勧告がなされました。「基準」には、設備試運転期間を適正に考慮した概成工期を設定することが望ましいことや工事の期間中に「しわ寄せ」と思われる事態が生じた場合には、発注者と受注者、元請と下請が対等の立場で工期の変更や、増嵩費用の追加などを協議することなど、私どもが主張していた

内容を盛り込んでいただきました。今年は、この「基準」をわが業界に浸透させ、適正工期を確保していくためのガイダンス資料を作成し、周知・理解に努めていくこととしています。

労働基準法の労働時間の上限規制の適用まであと3年となります。それまでに長時間労働の是正や働き方改革の具体化を図り、魅力ある業界、「夢と生きがいのある電気設備業界」を作っていきたいと考えておりますので、引続き関係者の皆様のご理解、ご指導を切にお願いする次第です。

結びに、皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



1 年を振り返って

詳しくはホームページをご覧ください。他の活動についても掲載されています。

<http://www.tidenkyo.jp/>

第58回通常総会

開催日時、場 所	内 容	出席者・対象等
令和2年 5月27日 建設業センター 3階305会議室	第58回通常総会 ・第1号議案 平成31年度事業報告について ・第2号議案 平成31年度収支決算の承認について ・第3号議案 令和2年度事業計画について ・第4号議案 令和2年度収支予算について ・第5号議案 任期満了に伴う役員改選について	出席 10人 書面 78人 委任状 17人 計 105人



上記以外の行事

第58回通常総会懇親会	コロナ禍のため、中止
地区別会員交流会	コロナ禍のため、中止
三県連絡会議	コロナ禍のため、中止
千葉県高等学校工業教育研究会「総合技術コンクール」	コロナ禍のため、中止

委員会報告 防災・渉外委員会

委員長

南山 和也



新年あけましておめでとうございます。

防災・渉外委員会の令和2年度の活動についてご報告申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大のために、色々と活動を制限せざるを得ませんでした。防災研修会に替えて、ハザードマップに関連するポスターを全会員に配布しました。ポスターのデザインそのものは、素人が考えたもので出来映えに全く自信はありませんので、各社にそれを社内に掲示して下さいとは言えませんが、いざ災害が起きた時には、通信状況が悪くなり、ハザードマップのダウンロードなどが困難になることが想定されますので、「事前にハザードマップを確認」して、有事の際にどう対応するかを想定しておいてほしいということをお伝えしたかった次第です。また、地震による津波、地震による液状化、大雨などによる洪水などケースごとに自社・自宅それぞれについて避難をする・しないなどの想定をしておいて頂きたいということです。

その他、伝達訓練や県との合同震災訓練、県との意見交換などは、例年通り行うことが出来ました。総じて人が集まって場所を借りての例年のような活動が出来ない中では、色々と協会活動・自社の日々の活動ともに、やりにくさを感じるとともに、改めて、これまでは、同業の皆様とのコミュニケーションから多くのインスピレーションや直接的な協力を得ていたのだと、同業の皆様とのつながりの重要性を個人的には実感しました。

今後は新型コロナの影響で、発注の状況も変わるかもしれませんが、以前と同様の形でのコミュニケーションは今後も難しいと思いますが、自社として変化に対応していく力をつけていくよう努めるとともに、同業の皆様とのつながりもこれまでとは多少違った形になるかもしれませんが大事にして、防災に限らず、いろいろな面で自助・共助を心がけていきたいものです。

防災・渉外委員会からは少し話がそれてしまいましたが、引き続き活動への御支援・御協力・御意見を頂けますようお願い申し上げます。

(1)災害防止事業

①震災訓練等

開催日時、場所	内 容	出席者・対象等	備 考
令和2年 8月25日	協会独自の情報伝達訓練	全会員 110社	
9月 1日	千葉県県土整備部との 合同震災訓練	本 部 5名参集 出先対応 12名実働	県内全域
9月 8日	合同震災訓練の結果報告	会長、担当副会長、常務	道路環境課

② 県出先機関防災説明

実施日	内 容	出席者・対象者	訪問先
令和2年 4月 1日	災害応急対策組織及び災害応急業務について	会員110社	県出先機関21事務所 ※書類送付
8月	災害応急対策組織及び災害応急業務についての説明	地区担当理事 防災・渉外委員 防災隊長、事務所隊長	県出先機関21事務所 (異動挨拶同日実施) ※一部郵送対応

③ その他災害応急対策に係る事業

開催日時、場 所	内 容	出席者・対象等	備 考
令和2年 9月8日	震災訓練の結果報告	会長、 防災担当副会長	県道路環境課
10月	千葉県ハザードマップ 啓蒙ポスターの配布	会員110社	新型コロナウイルス感染拡大 防止対策として会場開催は中 止

(7) 公共工事発注機関への陳情・提言等事業

月 日	陳 情 内 容	陳 情 者	陳 情 先
令和2年 8月～9月	県出先異動挨拶 ・会員への優先発注 ・分離発注の積極導入について	地区担当理事 防災・渉外委員、 他	県出先機関58施設 ※持参23施設 郵送35施設
9月10日	県との意見交換会 ・指名競争入札の指名における発注工種 について ・交通誘導員について ・定例会議等におけるテレビ会議システム の採用について ・受注した工事が、別途工事の影響により 工期延期となった場合など、工事成績評 定への影響について ・営繕工事における週休2日制摘要工事 の試行について	会長、 副会長 3名、 理事 1名、 常務理事	県土整備部 営繕課 施設改修課 住宅課
11月27日	当協会の事業説明	会長、副会長1名	千葉市役所 熊谷千葉市長

※意見、要望、提案事項等の内容につきましては、HPをご覧ください。



委員会報告 技術・人材委員会

委員長

近藤 信幸



新年明けましておめでとうございます。

今年度、技術・人材委員長に就任した、近藤でございます。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のために関係各位の皆様には大変ご苦勞なさっていることと思います。今年度の事業はこのコロナ禍で、極力3密を避けるような開催形態に変更するなど暗中模索の中、1級電気工事施工管理技術検定・学科受験準備講習会はWebによる映像配信、経営研修会は期間限定の動画配信、安全研修会に至っては、安全関連冊子等の会員への配布といたしました。

本来であれば、東京五輪・パラリンピックの開催で設備投資・経済波及効果に大変盛り上がっていた1年になっていたのではないかと思います。来年は1年遅れでその開催が濃厚になってきておりますので、今年度の経済状況の低迷が払拭されますように祈るばかりです。

これからの技術・人材委員会はITを駆使し、会員の皆様の技術向上を図る良い道行きになればと思っております。さらなる皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、一日でも早くこの新型コロナウイルス感染症が終息することを祈念いたしまして私の挨拶とかえさせていただきます。



(3)講習会事業

開催日時、場 所	内 容	出席者・対象等	結果等
令和2年 ウェブによる 映像配信	1級電気工事施工管理技術 検定学(学科)試験受験準備 講習会 (地域開発研究所 共催)	受講生 会 員 17名 非会員 1名	筆記試験合格率 全国 38.1 % 協会 35.2 %
令和2年 ウェブによる 映像配信	1級電気工事施工管理技術 検定(実地)試験受験準備 講習会 (地域開発研究所 共催)	受講生 会 員 10名	※コロナ禍のため、 試験日程の大幅な 変更があり、結果発表 は次年度となる。

(4)事故防止業

①安全研修

開催日時、場 所	内 容	出席者・対象等
中止	安全研修会→関連冊子2種類の配布へ変更	全会員

(5)資機材調査研究事業

①資機材調査研究

開催日時、場 所	内 容	出席者・対象等
中止	賛助会員との情報交換会(コロナ禍のため)	

(8)人材の確保及び育成事業

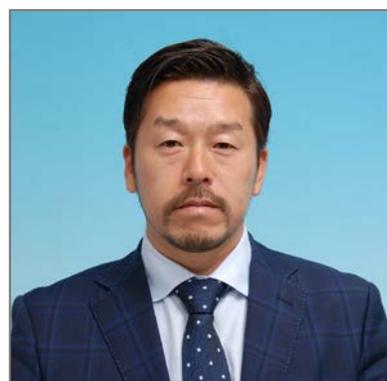
開催日時、場 所	内 容	出席者数
10月21日 オークラ千葉ホテル	経営研修会 ・「人を動かすリーダーの伝え方」 講師:一般社団法人 SAD 社交不安障害対策協会 理事長 新田 祥子 氏	会 員 5名 (期間限定・動画配信)



委員会報告 総務・企画委員会

委員長

青木 拓也



新年明けましておめでとうございます。

本年度より総務・企画委員長という大役を拝命いたしました。

至らない点多々あるかと思いますが、ご協力よろしくお願い致します。

昨年は新型コロナウイルス感染症の流行により例年の行事や活動が殆ど行えない1年間だったのではないのでしょうか。総務・企画委員会に置きましては、前半は総会、学校訪問の規模縮小と地区別会員交流会の中止とで活動機会が減る傾向が目立ちました。年後半になり、徐々に例年の行事であるポリテクカレッジへの出前授業やCCIからの要請による小中学校2校への出張授業を行い、若干ではありましたが委員会としての活動を行えるようになってきたかと思えます。

また、例年工業高校技術コンクールへは、コンクールで使用する材料提供と審査員の派遣を行っていましたが、これもコロナ禍のため中止となり、代わりに新たな取り組みとして追加予算をいただき、各工業高校へ授業で使用できる練習資材の提供に変更して活動してまいりました。

新しい年で今後の状況がどのように変わっていくのかわかりませんが、例年の活動が出来ないのであれば、あらたに知恵を絞り何らかの形で委員会活動を行えるよう努めてまいりますので、会員の皆様におかれましても、当委員会の活動にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あらためて、本年もどうぞよろしくお願い致します。

就労支援事業

開催日時、場所	内 容
令和2年	
1月30日 千葉工業高校	出前授業
2月 4日 東総工業高校	出前授業
2月20日 市川工業高校	出前授業
4月 全会員向け	人材育成・確保に関する調査の実施(採用状況、インターンシップ受入れ等)
6月 県内工業高校等6校	人材育成・確保に関する調査の実施結果及び各学校の就職率等についての訪問調査
11月27日 ポリテクカレッジ千葉	出前授業
11月25日 横芝光町立立光中学校	CCIからの要請による出張授業(電気)
12月1日 千葉市立犢橋小学校	CCIからの要請による出張授業(電気)

広報関係

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・HPの更新 ・各行事 予定、案内、報告 ・人材情報 ・他団体からの各案内 ・建設新聞各紙への取材依頼 ・1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会の一般募集 ・通達等 国関係、関東地方整備局、県関係、その他 ・入札公告 北関東防衛局